

第1回豊岡市老人福祉計画・第9期介護保険計画策定委員会議事録

2023年7月12日（水）13時30分～14時40分

豊岡市民会館 3階 ギャラリー1・2

注) この議事録要旨については、発言内容を一言一句正確に整理したものではありません。

発言内容をもとに一部簡略な表記としている箇所があります。

・出席者

福井委員、上崎委員、山本委員、森本委員、三谷委員、池本委員、田中委員、田村委員、由良妃委員、中村委員、守本委員、藤田委員、濱上委員、西川委員

・資料

次第

委員名簿

席次表

豊岡市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画策定委員会設置要綱

資料1 計画の位置づけについて

資料2 市の介護保険の現状について

資料3 各種アンケート調査の実施について

資料4 計画策定スケジュールについて

豊岡市老人福祉計画・第8期介護保険事業計画書

パンフレット「みんな笑顔で介護保険」

高齢者福祉ガイドブック

1. 開会

2. あいさつ

土生田副市長

3. 委嘱状交付

代表者に交付。

4. 委員・事務局 自己紹介

5. 正副委員長選出

委員長：福井委員

副委員長：池本委員

6. 報告事項

報告事項に入る前に、会議の公開・傍聴について事務局から提案し、次のとおり承認さ

れる。

- ・ 会議録の公開 発言者の名前は出さず、発言要旨等を市のホームページ上で公表する。
- ・ 会議の傍聴 手続き、要件等の案を事務局で作成し、委員長と協議の上、傍聴の要領を定めて、次回から会議の傍聴を可能とする。

- (1) 計画の位置づけについて
- (2) 市の介護保険の現状について
- (3) 各種アンケート調査の実施について

事務局から一括して説明。

7. 協議事項

- (1) 計画策定スケジュールについて

事務局から説明し、了承いただく。

- (2) その他

計画に盛り込むべき事業や施策について、大きな課題である介護人材不足についての対策を今計画に盛り込む予定だが、それ以外の課題があるか意見を伺う。

● 委員A

竹野駅前のカフェで、地域の人が集い、悩みごと相談も受けている。介護認定についても話題に出るが、書類ばかりでなく気さくに相談でき、また誰にでも説明できるようなものにしてほしい。

老人会など寄り場を多く持つようにして、顔を合わせる機会を持つようにしている。

● 事務局

計画に関しては、書類を作成しなければならないが、色々な相談事や介護保険の制度説明については、例えば出前講座などをご活用いただきたい。

● 事務局

補足をしたい。本日配布した「高齢者福祉ガイドブック」をご覧いただきたい。計画書については、堅苦しいものになるのは致し方ないと思うが、計画書ができれば、かみ砕いてこのようなガイドブックで周知していきたいと思う。

現行のガイドブックも少し硬いと思っているため、今後の課題として誰が見ても分かりやすい内容、表現で作成していければと思う。

● 委員B

生産年齢人口の減少の中で、サービス提供だけでは限界があるだろうと言われているため、高齢者同士の支え合い、障害を持つ方の見守りへの参画が大事になってくると思う。

地域福祉計画や障害福祉計画とどのように連携していくのか、市としてある程度ビジョンを示していただいたうえで、介護保険事業計画の位置づけを説明いただきたい。

関連して、総合事業は要支援の方に対してどういったサービスなのか、どういった形にしていくべきなのか、は議論のポイントかと思う。玄さん体操などなかなかハードなため、要支援相当になると参加しにくいという声を聞く。本来は要支援相当でも参加できてしかるべきと思うので、元気なシニアの方だけでなくフレイルに近いような要支援相当の方も支えられるような仕組みが今後必要だと思う。

もう1点、第8期計画の中で在宅医療・介護連携は、ページ数が非常に少ないが、開業医の先生が高齢化し、訪問診療も困難になっていく中、そういったものをどう確保していくかを含め、在宅医療・介護連携についてしっかり支えていただきたい。

- 事務局

お聞きした件を参考に、第2回以降に案をお示ししたい。

- 委員C

ケアマネジャーの立場で、参加している。市内でも地域によって困りごとは全然違って、市街地と但東などのへき地では全く課題が違うと思う。今回多くのアンケートをされているため、地域ごとで結果集計を出していただきたい。

- 事務局

アンケート集計の中身は精査し、第2回目以降に提案させていただく。

- 委員B

認知症の方の長期入院に関して、養父、朝来の方が多いが、豊岡も高い状況であるため、認知症の方の退院支援について、ケアパスも含めて検討いただければと思う。そのためには認知症の方を地域で支えるための色々な仕掛けが必要なため、本人、ご家族と一緒に活動していき、関係性を見直していくようなプログラムが大事と思っている。

退院支援と、地域で支える体制について検討事項だと思う。

- 事務局

認知症は、介護認定の事由として一番多い項目になっている。今後ご意見いただいたことを含め検討し、第2回以降で案を出していきたいと思う。

- 委員D

平成28年に、豊岡市は人口5万人以上20万人未満の自治体中、在宅看取り率が全国1位になった。その際色々な分析をし、病院から退院して自宅に戻らざるを得ないような状況、訪問看護、訪問介護の充実、かかりつけ医の往診をしてくれる文化がある、等のことが出ていた。現在の在宅看取り率は変化があるか、教えてほしい。

- 事務局

あまり率は変わっていないと聞いているが、現在資料を持っていないため、申しあげられない。先ほども意見のあったように、医師の高齢化等、在宅医療について充実している点と課題があるかと思う。また委員会で説明し、協議いただければと思う。

看取り率の資料について、次回説明させていただく。

8. その他

(1) 次回策定委員会開催日 2023年8月30日(水)

9. 閉会